

設計図書等に対する質問回答(令和6年7月22日大型公告分)

令和6年7月22日大型公告分の案件について(お知らせ)

(重要)【低入札基準価格及び固定型最低制限価格の算定式の改正について】

平成30年7月1日から固定型最低制限価格の算定式を改正しています。改正の内容については、明石市ホームページに掲載していますのでご参照願います。

(URL : http://www.city.akashi.lg.jp/zaimu/keiyaku_ka/documents/20180701-teinyuusatuchousakijyunnkakaku-koteigatasaiteseigennkakaku.pdf)

工事名	明石市役所新庁舎建設工事
-----	--------------

	質問内容	資料名及びページ番号
No.	(共通)	
1.	<STEP3>開発3工区外構整備については、本工事の対象工事外ですが、別途公告され一般競争入札となる見込みでしょうか。もしくは本工事受注者にて随意契約となる予定でしょうか。	入札説明書 P.1
回 答	現時点では一般競争入札を想定していますが、今後の事業の進捗、隣接する明石港東外港地区との一体的な土地利用も含めた検討状況によっては、時期や内容も含め、変更の可能性があります。	
2.	(4) 施工実績について、 「b 構造性能評価を受け大臣認定を取得した延床面積5,000㎡以上の免震構造の建築物の新築、改築、増築」 とありますが、確認書類としてはCORINS又は図面で「免震構造」が確認できるものを添付するという事でしょうか。	入札説明書 P.4
回 答	施工実績を証する書類については、様式6「施工実績調書」に記載のとおり、工事实績情報サービス(CORINS)又は施工証明書の写し(発注者の押印があるもの)を提出してください。提出できない場合や当該書類では実績の証明に不足がある場合は、図面等の必要な書類を追加で提出してください。	

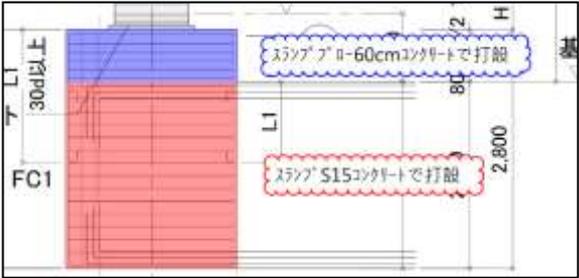
3.	<p>ウ 施工主任担当者</p> <p>「電気設備施工主任担当者」と「機械設備施工主任担当者」について、同一人物がそれぞれの必要資格を有していた場合、兼任することは可能でしょうか。</p> <p>また、可能な場合は実績審査の「③ 施工主任担当者の実績（電気設備・機械設備）」評価点について、評価基準に応じてそれぞれ加点されるという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>入札説明書 P. 5 施工者選定基準 P. 3</p>
回 答	<p>電気設備施工主任担当者と機械設備施工主任担当者については、それぞれ配置することとしており、兼任はできません。</p>	
4.	<p>下から2行目</p> <p>「・現場代理人、監理技術者並びに建築施工主任担当者の兼任は可とするが、3つ以上の兼任は不可とする。」</p> <p>とありますが、「エ 主任技術者（代表構成員以外の構成員）」についての記載ではなく、「現場代理人、監理技術者並びに建築施工主任担当者」についての記載と考えますが、よろしいでしょうか。</p> <p>また、「現場代理人」と「監理技術者」の兼任が可能であった場合、実績審査の「① 現場代理人及び監理技術者の実績」評価点について、評価基準に応じてそれぞれ加点されるという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>入札説明書 P. 5 施工者選定基準 P. 2</p>
回 答	<p>入札説明書に記載のとおり、「現場代理人」「監理技術者」「建築施工主任担当者」については兼任が可能です（3つ以上の兼任は不可）。</p> <p>ご質問の「現場代理人」と「監理技術者」を兼任した場合を含め、兼任した場合は、いずれか一方のみが実績審査の加点対象となります。</p>	
5.	<p>「ケ CD-R（容量が不足する場合はDVD-Rとする。）に、提出書類の電子データを格納し、提出すること。なお、様式の指定があるものは、PDF形式に変換せず、その他はPDF形式とし、ウィルスチェックを行った上で提出すること。」とありますが、様式12【技術提案書】についてはPDF形式での提出でもよろしいでしょうか。</p>	<p>入札説明書 P. 10</p>
回 答	<p>貴見のとおりです。</p>	
6.	<p>② 施工主任担当者の実績（建築）について、JVsbとして配置された工事でも評価基準に応じて加点対象となるという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>また、その際のJV比率については制約が無いと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>施工者選定基準 P. 3</p>
回 答	<p>JVでの参加の場合、代表構成員の施工主任担当者のみが加点対象となります（JVsbの配置技術者については加点対象となりません）。</p>	
7.	<p>② 施工主任担当者の実績（建築）および③施工主任担当者の実績（電気設備・機械設備）の評価基準について、「配置」の「A:専任」「B:非専任」に応じて係数を乗じますが、明石市役所新庁舎建設工事での専任および非専任に応じて決定するという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>施工者選定基準 P. 3</p>
回 答	<p>本工事に専任する（本工事の開始時点で他工事において施工主任担当者として配置されていない）場合を専任とします。</p>	

8.	ステップ 3-2（開発 2 工区）既存建物解体後の埋戻し購入土の数量については、工事仕様書・設計内訳書を正として見積りますが、実際の埋戻し数量が大きく乖離していた場合、工事仕様書・設計内訳書の数量を基準として、精算していただけたらと考えてよろしいでしょうか。	工事仕様書・設計内訳書（STEP3-1 及び 3-2） P. 66～P. 122
回 答	解体後は現状地盤レベルまで埋め戻すこととしており、設計内訳書の埋戻し土量についても当該数量を計上しています。 なお、設計変更については、明石市のホームページに掲載している「明石市工事請負契約約款」及び「建築・建築設備請負工事設計変更ガイドライン（抜粋）」に基づき行います。	
9.	ステップ 3-2 の仮囲い 万能鋼板 H=3.0 については、ステップ 3-3（開発 3 工区（別途工事範囲））にそのまま引き継がれるのではなく、本工事において令和 1 1 年 3 月 9 日までに撤去すると考えてよろしいでしょうか。	工事仕様書・設計内訳書（STEP3-1 及び 3-2） P. 227
回 答	貴見のとおりです。	
10.	工事ステップ図・仮設計画図について、あくまで参考図という位置づけで、事業者の提案により変更することは可能という考えですがよろしいでしょうか。	A-200～233 工事ステップ図・仮設計画図
回 答	貴見のとおりです。 なお、工事契約後に変更を提案する場合は、施工性だけでなく、来庁者や近隣住民、小学校（通学路）等への影響についても十分検討し、市や工事監理者、設計者等と十分協議の上実施してください。	
11.	市役所駐車場北側の工事車両出入口について、着工後すぐ歩道の切り下げ工事に着手可能と考えますがよろしいでしょうか。	A-200 工事ステップ図（1）
回 答	市役所駐車場北側の工事車両出入口については、必要な申請手続きを行った上で歩道の切下げに着手してください。	
12.	ステップ 1-1 で 13 市役所駐車場仮囲い東側にパネルゲートを設置して工事車両出入口を追加することは可能でしょうか。	A-200 工事ステップ図（1）
回 答	可能です。 なお、工事車両出入口を追加する場合は、交通誘導員の配置等の安全対策、来庁者や近隣住民、小学校（通学路）等への影響についても十分検討し、市や工事監理者、設計者等と協議の上実施してください。	
13.	仮設駐車場には車いす利用者用の駐車場が計画されていませんが、車いす利用者用の駐車場はどこを想定されていますでしょうか。	A-200 工事ステップ図（1）
回 答	ステップ 1 及び 2 の工事期間中については、現庁舎敷地内の駐車スペースを継続利用する予定です。 ステップ 3-1 及び 3-2 の工事期間中については、仮設駐車場内に車いす利用者駐車場を確保することを想定していますが、仮設計画の変更等により、仮設駐車場からの動線に比べ、新庁舎に近く、安全性の高い場所に車いす利用者用駐車場を確保できる場合は技術提案書に反映してください（例：分庁舎	

	北側仮囲い及びゲート位置を変更し、車いす利用者駐車場スペースを確保)。	
14.	ステップ 1-2 13 市役所駐車場解体にあたり、土壌汚染対策法にもとづく地歴調査は完了済で汚染のおそれがないことが判明しているということでしょうか。 その他、中崎分署以外の解体建物についても、土壌汚染対策法にもとづく地歴調査は完了済で汚染のおそれがないことが判明しているということでしょうか。	A-201 工事ステップ図 (2)
回 答	貴見のとおりです。	
15.	ステップ 3-2 (開発 2 工区) について、労働力不足等により履行期間内に終了できない恐れがありますが、工期延長することは可能でしょうか。	A-203 工事ステップ図 (4)
回 答	ステップ 3-2 についても履行期間内に工事を完成してください。 なお、工事契約後、受注者の責めに帰すことができない事由により、工期内に工事を完成することができないときは、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができます。	
16.	ステップ 3-2 (開発 2 工区) について、市道明石中央 5 2 号線からの進入禁止措置が必要かと思われませんが、可能として計画してよろしいでしょうか。	A-203 工事ステップ図 (4)
回 答	市道明石中央 52 号線及び市道明石中央 56 号線 (中崎小学校前の道路) から市役所敷地内への車両の進入禁止措置は可能ですが、中崎小学校や播陽幼稚園、海岸通りあすのこども園の通学・通園等に支障がでないよう計画してください。	
17.	ステップ 3-2 (開発 2 工区) における中崎小学校の通学路について、想定経路をご教授ください。	A-203 工事ステップ図 (4)
回 答	明石市民会館交差点から、市民会館西側 (市民会館西側の外構工事期間中については、市民会館東側通路)、市道明石中央 56 号線の順に通り、中崎小学校に登校する経路を想定しています。 なお、工事期間中の通学路変更の詳細については、今後、学校関係者等と協議予定であり、現時点では確定していません。	
18.	明石市民会館は公共交通機関での来場を推奨されていますが、ステップ 3-2 (開発 2 工区) 時における、車いす利用者を含む歩行者のバス停からの想定移動経路をご教授ください。	A-203 工事ステップ図 (4)
回 答	仮設バス停から国道 28 号を通り、新庁舎北側エントランス及び市民会館にアクセスする経路を想定しています。	

19.	ステップ 3-3（開発 3 工区（別途工事範囲））の工事着手日について、令和 11 年 3 月 9 日以降でステップ 3-2（開発 2 工区）との調整は無いと考えてよろしいでしょうか。	A-204 工事ステップ図（5）
回 答	原則、ステップ 3-2 の引渡し後にステップ 3-3（別途工事）の工事着手を予定していますが、今後の事業の進捗、隣接する明石港東外港地区との一体的な土地利用も含めた検討状況によっては、内容も含めて変更の可能性があります。	
20.	13:駐車場 北側の会所・雨水排水管について、A-208 工事ステップ詳細図（4）と K-13-30 解体工事 13:駐車場 排水図で位置が異なりますが、K-13-30 解体工事 13:駐車場 排水図が正と考えてよろしいでしょうか。	A-208 工事ステップ詳細図（4） K-13-30 解体工事 13:駐車場 排水図
回 答	A-208 を正としてください。	
21.	工期が約 5 年となり、長期間にわたる、建設となりますが、物価上昇に関しては適時協議して頂けるものとして考えればよろしいでしょうか。また、物価上昇についての諸条件等を、ご指示願います。	共通
回 答	物価上昇に関する請負代金の変更に関しては、明石市ホームページに掲載しています「工事契約約款」に基づき協議することになります。 諸条件等につきましては、物価上昇等の影響を確認できる書類の提出など協議時に契約約款に基づき判断していくことになります。	
22.	建設発生土及び解体ガラ等の搬出物ですが、構外搬出適切処理とありますが、場外指定処分先は無い物として考えますがよろしいでしょうか。	
回 答	貴見のとおりです。	
23.	解体工事に関しては、作業可能時間及び休日の曜日記載がありますが、本体の建設工事に関しては記載がありません。解体工事と同条件と考えますがよろしいでしょうか。また、作業時間及び休日の曜日に関しては、協議により変更して頂けるものと考えてもよろしいでしょうか。	
回 答	解体工事等の騒音・振動が大きく発生する工種の作業曜日・時間については、解体特記仕様書に記載の内容を原則とし、周辺の住環境、小学校、職員の執務環境等に配慮し、市と協議の上決定することとします。 その他の工種の作業曜日については、「工事仕様書 3 特記事項(5)(6)」に記載のとおりとし、作業時間等の詳細については、上記のとおり、市と協議の上決定してください。	

24.	各会計年度の出来高予定額をご提示願います。	
回 答	各会計年度の出来高予定額については、「請負金額×出来高率（「工事仕様書 2 支払条件」に記載の出来高率）」となります。	
25.	STEP2 の市民会館熱源改修工事のは設計内訳書に記載ありますが、入札説明書/ 2 工事概要/(4)対象工事では●印がなく対象範囲外となっています。対象工事範囲外と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	入札説明書 P. 1
回 答	市民会館熱源改修工事のうち、機械設備工事については別途工事とし、建築工事、及び電気工事は本工事としてください。 なお、機械設備図 C31 のステップ 1-1 に記載のとおり、既設冷温水管の盛替えについては本工事に含んでいます。	
	(構造)	
26.	既存建物・舗装等 解体後の地盤レベルを御指示下さい。	-
回 答	No. 26 以降の回答については、8月14日(水)を予定しています。	
27.	土工事において、埋戻土・盛土はB種が適用となっておりますが、仮置きが出来ない場合、C種も使用可として宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-12
回 答		
28.	コンクリートについて、耐久設計基準強度(Fd)は適用しないと考える宜しいでしょうか。適用する場合は、計画共用期間の級を御指示下さい。	GEN-13
回 答		
29.	コンクリートの単位水量、単位セメント量、水セメント比が不明です。 公共建築工事標準仕様書(R4 年版)より単位水量 185kg/m ³ 以下、単位セメント量 270kg/m ³ 以上、水セメント比 65%以下と考える宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-13
回 答		
30.	GEN-13 図にマスコンクリートが適用となっておりますが、該当箇所が不明です。御指示下さい。	GEN-13
回 答		
31.	設備基礎コンクリートの配合は Fc21-S15 と考える宜しいでしょうか。又、耐久設計基準強度(Fd)及び構造体強度補正(S)は適用しないと考える宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-13
回 答		
32.	B-41 図免震エキスパンションジョイント下の外構躯体下部深層地盤改良において、改良体の設計基準強度・固化材添加量・深さ等詳細が不明です。御指示下さい。	A-112 B-13・41

回 答		
33.	基礎鉄筋は溶融亜鉛メッキ鉄筋 (HDZT77) とありますが、免震装置下部の礎柱の鉄筋についても溶融亜鉛メッキは必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-30
回 答		
34.	B-31 図 FG13 基礎梁の端部上端筋・下端筋が断面図とリストで相違しています。リストを正とし、上端筋 60-D25・下端筋 40-D25 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-31
回 答		
35.	B-70 図 共通事項 「設計 GL からの地盤レベルを示す。」とありますが、計画地盤レベルを示していると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-70
回 答		
36.	B-13 図 基礎伏図において、地盤改良リストでは【○φ2200 246 本】と記載されておりますが、伏図には 244 本となっております。伏せ図を正とし、【○φ2200 244 本】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-13
回 答		
37.	B-15 図 Y5+5450 通り ドライエリア部に fb2 基礎小梁の記載がありますが、B-36 図のリストにはありません。fb2→fb3 と読み替えて宜しいでしょうか。御指示	B-15・36
回 答		
38.	免震装置下部のコンクリート打継は下記の通りとして宜しいでしょうか。御指示下さい。 	B-30
回 答		
39.	免震 EXP. J 取り合い擁壁跳ね出しスラブの厚みと納まりが A-66 図と B-41 図で相違します。B-41 図を正とし、配筋要領も B-41 図に記載の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-66 B-41
回 答		
40.	B-30 図 基礎梁配筋要領図(平面図)に記載の 2□-D25・L-D16@200 の補強筋は B-15 図斜め基礎梁取り合い部にのみ必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-15・30

回 答		
41.	<p>B-70 図各棟及び受水槽における地盤改良(深層混合処理工法)について、施工終了後のコア抜き供試体は下記のうちいずれかで見込めば宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>① 各棟につき 1 箇所 ② 全体本数のうち改良コア 100 本を 1 単位として、1 単位毎に 1 箇所 ③ Step2-2 で 1 箇所、Step3-2 で 1 箇所</p>	B-70
回 答		
42.	<p>B-70 図各棟及び受水槽における地盤改良(深層混合処理工法)の室内配合試験について、各棟につき 1 箇所見込むと考えると宜しいでしょうか。各棟をまとめて見込む場合は、箇所数を御指示下さい。</p>	B-70
回 答		
43.	<p>B-55 図 RC 梁・基礎梁の貫通補強は既製品(ダイヤル程度)と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	B-55
回 答		
44.	<p>A-09～10 図に記載の貫通は B-55～56 図に反映されているものと考えて、宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-09～10 B-55～56
回 答		
45.	<p>A-10 図において、増打ちによる水勾配が見受けられますが、厚み 70mm 以上となるか所にはひび割れ防止筋 D10@200 クロス(メッキ無)を見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-10
回 答		
46.	<p>免震層下部水槽ピットの耐圧版と基礎梁打継部及び、免震ピットと外周擁壁打継部に止水版が必要と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-10・65
回 答		
47.	<p>上記質疑に加え、止水版は非加流ブチルゴム製として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	-
回 答		
48.	<p>免震層下部水槽ピットには人通口は不要と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-10
回 答		

49.	B-41 図にて、土間コンクリートの記載がありますが、使用箇所が不明です。不要と 考えて宜しいでしょうか。必要な場合は、該当箇所を御指示下さい。	B-17・41
回 答		
50.	A-65 図発電機室において、嵩上げ軽量コンクリートの記載がありますが、GEN-13 図 では適用外となっており相違します。A-65 図を正とし、必要と考えて宜しい でしょうか。御指示下さい。	GEN-13 A-69
回 答		
51.	上記質疑が正の場合、発電機室以外に軽量コンクリートが必要な場所を御指示下さ い。	-
回 答		
52.	上記質疑に加え、軽量コンクリートの仕様は【Fc21-S21、1種 1.8~2.1 t/m ³ 】と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	-
回 答		
53.	屋上アスファルト防水下の押えコンクリートは GEN-14 図無筋コンクリートに倣い 普通コンクリート Fc18-S15 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-14 A-69
回 答		
54.	1FL 以下の躯体において、立上り・擁壁のスラブは S18 とし、それ以外の梁・ 柱・床・耐圧版は全て S15 と考えて、宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-13 B-29
回 答		
55.	工事内訳書 鉄筋工事において、溶融亜鉛メッキ鉄筋は D10・D13・D25 のみですが、 B-30~31、41 図では D13~D25 まで必要になります。B-30~31、41 図を正とし て宜しいでしょうか。異なる場合は修正図の御提示をお願い致します。	B-30~31、41 工事内訳書 P-80
回 答		
56.	屋上目隠し壁下部において、基礎の配筋要領を御指示下さい。	B-45
回 答		
57.	屋外階段受け鉄骨下部において、基礎の配筋要領を御指示下さい。	B-63
回 答		
58.	外周 PC 版取り付く床部に打継が発生するものとし、B-64 図に記載の補強が 必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-44 B-64
回 答		
59.	A-121 図に記載のト型パラペットの配筋要領を御指示下さい。	A-121

回 答		
60.	LGS 壁等下部における RC 立上りの配筋要領を御指示下さい。	A-126
回 答		
61.	鉄骨部分スラブ 段差配筋要領について、段差 $H \leq 70$ の場合、〈B-04 図 5.8〉の配筋要領上図に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-04・41
回 答		
62.	実践と点線でハッチングされたか所が共通事項の凡例に見受けられません。小梁天端バルは FL-265、スラブ天端バルは FL-100 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	B-22
回 答		
63.	鉄骨工事特記仕様書にて、「屋外露出となる鉄骨は、全て熔融亜鉛アルミ合金メッキとする。」と記載ありますが、意匠図、構造図共に屋外露出となる鉄骨には熔融亜鉛メッキとする記載が見受けられます。 特記仕様書を正とし、屋外露出部は全て熔融亜鉛アルミ合金メッキと考えて宜しいでしょうか。そうでない場合は、熔融亜鉛メッキ・熔融亜鉛アルミ合金メッキのそれぞれの該当箇所を御指示下さい。	GEN-14 A-23・173 B-38～40、44、45、 65～67 図
回 答		
64.	上記質疑に加え、熔融亜鉛アルミ合金メッキの規格種類・膜厚および付着量を御指示ください。	GEN-14
回 答		
65.	〈B-63 図〉にて、EV 母屋取付詳細図が見受けられますが、該当箇所が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は該当箇所を図示にて御指示下さい。	B-63 A-136～143
回 答		
66.	車寄せ、バス停、優先駐車場、来庁者駐輪場に使用するコンクリート仕様が不明です。内訳書より、Fc24-S18cm と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-13 内訳書
回 答		
67.	上記質疑に加え、受水槽基礎についても同様の配合と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-13 B-65
回 答		
68.	受水槽 壁 RW30、RW35、RW35A の配筋要領及び厚みを御指示下さい。	B-65
回 答		

69.	受水槽 耐圧盤 FS100 の配筋要領及び厚みを御指示下さい。	B-65
回 答		
70.	受水槽 床立上部の配筋は<B-41 図>機械基礎配筋図に倣うと考えて宜しいでしょうか。そうでない場合は、配筋要領を御指示下さい。	B-65
回 答		
71.	受水槽 底盤底に水勾配が見受けられますが、増打ちによる勾配と考えて宜しいでしょうか。その場合、増打補強要領も併せて御指示下さい。	A-167 B-65
回 答		
72.	受水槽 柱脚部に根巻が見受けられます。配筋要領を御指示下さい。	A-167
回 答		
73.	受水槽 柱脚部ベースプレート下の壁増打部の配筋要領を御指示下さい。	A-167
回 答		
74.	来庁者駐輪場 1～3 の支柱について、意匠図は H-200*200*8*12 とありますが、構造図では H-150*150*7*10 と相違します。構造図を正として宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-175 B-74
	(外部仕上)	
75.	塔屋、屋上 側溝の防水モルタルにマルラスを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-23
回 答		
76.	塔屋の防災アンテナ基礎はベタ基礎と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-08
回 答		
77.	塔屋、屋上のアスファルト防水の断熱材が、外部仕上表はポリウレタンフォーム、矩計図(1)・(5)はポリスチレンフォームと相違しています。後者を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-23・64・68
回 答		
78.	押出成形セメント版の取付方法は二次防水工法(ニューセーフイーシール工法)を採用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-14
回 答		
79.	押出成形セメント版の入隅部は、W=600 の 45° コーナパネルを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-14
回 答		
80.	建築工事特記仕様書(3) 鉄骨工事に屋外露出となる鉄骨は全て溶融亜鉛アルミ合金メッキと記載がありますが、外部仕上表、部分詳細図、天井伏図に鉄部は溶融亜鉛メッキと記載が有り相違しています。溶融亜鉛メッキと記載の箇所は溶融亜鉛	GEN-14 A-21・23・122

	鉛メッキとし、記載が無い箇所を溶融亜鉛アルミ合金メッキと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
回 答		
81.	ALCパネルの出隅部は、コーナーパネル L-300*300 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-14
回 答		
82.	部分詳細図(3) 目隠しパネル(ALC)の上端取付金物 L-65*65*6、L-50*50*6 はビース材と考え、L=100 @600 で見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-122
回 答		
83.	屋上目隠しパネル ALC の範囲が、7 階平面図と立面図(1)・(2)で相違しています。前者を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-08・11・12
回 答		
84.	部分詳細図(2) ボルトパレット廻りの手摺支柱と取付 FB に DP の記載がありますが、手摺笠木に倣い SUS 2B と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-121
回 答		
85.	部分詳細図(2) 発電機搬入口屋根の太陽光パネル取付金物が建築工事の場合、仕様、詳細を御指示下さい。	A-121
回 答		
86.	部分詳細図(4) 6 階光庭 天端:ウレタン複合防水の見付仕上は、DP(1 級)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-123
回 答		
87.	部分詳細図(5) ECP・RC 腰壁取合いに外水切と水抜きパイプの記載がありませんが、外水切 ステンレス t=1.0 曲げ加工、水抜きパイプ ステンレス φ10 @600 を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-124
回 答		
88.	部分詳細図(5) ECP・RC 腰壁取合いの L-50*50*6 @900 は、L=100 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-124
回 答		
89.	3 階平面詳細図(2) 光庭の RD 部にウッドデッキの点検口の記載がありませんが、見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-79
回 答		
90.	外壁押出成形セメント板の取付金物に、半乾式ロックール吹付を見込んで宜しいでし	GEN-14

	ようか。御指示下さい。	
回 答		
91.	部分詳細図(1) 7階笠木 継手部詳細図のシーリングは、@2000程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-120
回 答		
92.	外部仕上表 展望テラスの排水溝が防水モルタルですが、防水モルタルの上ウレタン複合防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-23
回 答		
93.	ウッドデッキの点検口が、建築工事特記仕様書(10) メーカー品番リストは 300*300、部分詳細図(4) 6階光庭は 450*599 と相違しています。後者を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-21 A-123
回 答		
94.	6階平面図 展望テラスのガラス手摺が、X3 通り部分のみ H=1700 ですが、他と同様に H=1450 と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-07
回 答		
95.	矩計図(3) 6F テラス天井のアルミスパンドレルが指定柄ですが、明確な範囲を御指示下さい。	A-66
回 答		
96.	6F 展望テラス天井のアルミスパンドレルが、矩計図(4)は F-BE、矩計図(6)は BA-2 と相違しています。F-BE を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-67・69
回 答		
97.	外部仕上表 メンテナンスバルコニーの排水溝が防水モルタルですが、防水モルタルの上ウレタン塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-23
回 答		
98.	立面図(2) 北側立面図 2 6F X3~5 通り間の外壁押出成形セメント板が凡例 F3:テザインパネルですが、フラットパネルの様な白地の記載です。フラットパネルと読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-12
回 答		
99.	天井懐内の押出成形セメント板はフラットパネルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-68・69
回 答		
100.	3~5Fバルコニー PC 壁天端のアルミプレート厚が、部分詳細図(5) 3~5階バルコニー(南)は t=1.5、PCパネル詳細図 A 部は t=2.0 と相違しています。t=2.0 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-124・111

回 答		
101.	サブエントランスアルミ底の縦樋が 1 階平面図で 1 ヶ所の為、自在ドレインφ75、φ80 はそれぞれ 1 ヶ所と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-02・126
回 答		
102.	軒天アルミスパンドレル～PC 版取合部の納まりが、矩計図はフラット、部分詳細図(5)は L 型見切り付と相違しています。後者を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-64・124
回 答		
103.	建築工事特記仕様書(8) 内装工事 14. 断熱材でウレタンフォームを排煙チャンバーとして いる天井内に露出して使用する場合は防火コートを施すと記載がありますが、矩 計図(1) 2F 軒天内スラブ下の断熱材は、対象外と考えて宜しいでしょうか。御 指示下さい。	GEN-19 A-64
回 答		
104.	1 階平面詳細図 犬走り床のタイル貼 A とタイル貼 B の仕様及びメーカー・品番を御指示 下さい。	A-75
105.	矩計図(4) 犬走り床の見付と揚裏仕上は、コンクリート打放補修素地と考えて宜し いでしょうか。御指示下さい。	A-67
回 答		
106.	定礎石が、建築工事特記仕様書(9) エット及びその他の工事は黒御影石 J&P W600*H400、部分詳細図(5)は花崗岩 本磨き 600*600 と相違しています。後 者を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-20 A-124
回 答		
107.	タラップの仕様が、建築工事特記仕様書(8) エット及びその他の工事は SUS304、 部分詳細図(3)は SUS316 と相違しています。後者を正と考えて宜しいでしょ うか。御指示下さい。	GEN-19 A-122
回 答		
108.	タラップの防護柵が、立面図(3)・(4)は Y3～4 間塔屋が 7FL+2m 以上の部分、X3～ 4 間議場塔屋が 7FL+2.5m 以上の部分、部分詳細図(3)は高さ 5m 以上の場合は 床面より 3m 以上の部分と相違しています。立面図を正と考えて宜しいでしょ うか。御指示下さい。	A-13・14・122
回 答		
109.	建築工事特記仕様書(3) ALC パネル 外壁用に t=150 の記載がありますが、該当 範囲を御指示下さい。	GEN-14
回 答		

110.	5Fバルコニー天井のアルミサッシが、矩計図(3)はF-BE、部分詳細図(4)はBA-1と相違しています。F-BEを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-66・123
回 答		
111.	床用免震 EXP・J 金物の耐火帯の有無と耐火時間を御指示下さい。	A-112
回 答		
112.	屋上水下部のドレインへの集水方法は全て増打コンクリートによるスラブ勾配にて行うものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-120
回 答		
113.	7F 庇落とし口から各縦樋に接続する呼び樋は共通で凡例 P3 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-08 A-120
回 答		
114.	各縦樋の伸縮継手について、3 階毎に見込と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-16
回 答		
115.	平面図凡例 P5・7(縦樋)について、鉛シートは横引樋に関しても見込むと解釈して宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-21
回 答		
116.	7F 平面図で X7-8 間の塔屋部縦樋 P2 について、樋の廻りに四角の様な図示がありますが、何を表しているのでしょうか。詳細を御指示下さい。	A-08
回 答		
117.	免震層縦樋からの雨水排水管(横引き)について、一部 VP 管の図示がありますが共通で VU 管と解釈して宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-09
回 答		
118.	Y5 通り沿い外構第一雨水桝までの雨水排水管については共通で VU φ 300 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-09
回 答		
119.	縦樋 φ 150 の掃除口について、本物件では該当無しと考えて宜しいでしょうか。該当する場合、範囲を御指示下さい。	A-08
回 答		
120.	車寄せ・バス停・来庁者駐輪場・優先駐車場の鉄骨支柱足元のウレタン塗膜防水 H=150 は、X-2 カ-と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-174
回 答		
121.	受水槽基礎の仕上は、下記の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-167

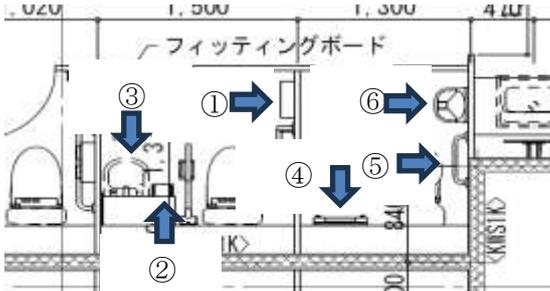
	<p>■天端:コンクリート金鍍仕上</p> <p>■立上り:コンクリート打放補修仕上</p>	
回 答		
122.	受水槽 有孔鋼板の手摺高さは、平面図はH=1150、手摺詳細図はH=1200 と相違しております。手摺詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-167
123.	受水槽 オーバーフロー管は、ステンレス φ60 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-167
回 答		
124.	<p>下記のメーカー・品番がありましたら御指示下さい。</p> <p>■床免震エキスパンション金物</p> <p>■免震エキスパンションスリットカバー</p> <p>■優先駐車場 アルミスパンドレル</p> <p>■バス停屋根 EXP・J 金物</p>	A-112・175
回 答		
	(内部仕上)	
125.	風除室の床タイルのサイズについて、仕上表 600 角、特記仕様書 600*300 角で相違しています。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-16 A-24
回 答		
126.	風除室の点字鋏について、平面詳細図では、靴拭きマット内に設置されています。図面通り、金物面に点字鋏が設置されていると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-74
回 答		
127.	断熱吹付の仕様について、特記仕様書で A 種 1 となっていますが、製造メーカーの生産状況も考慮し、A 種 1H に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-19
回 答		
128.	議場吹抜壁の吸音ボードの下地について、石膏ボードになると思われませんが、EP 塗装をしています。この面は、見え隠れにならないのでしょうか。御指示下さい。	A-133
129.	議場天井 CH2940 部に、吸気スリット W200 とあります。これは、建築工事でしょうか。建築工事の場合は、仕様が不明です。御指示下さい。	A-132
回 答		
130.	議場の木巾木について、詳細図の腰壁部に記載があります。仕上表では、木巾木とステンレス巾木となっています。ステンレス巾木はタイル部と思われます。木巾木の範囲は腰壁部のみと考えて宜しいでしょうか。又、7F 吹抜のエリア部の巾木は、	A-28 A-131

	ビニル巾木と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
回 答		
131.	議場壁面詳細図の格子部断面図にて、モーター用下地補強近くに、300*300*0.8 PL 補強とありますが、なにの補強で数量が不明です。御指示下さい。	A-133
回 答		
132.	フローリングの厚みについて、部分詳細図では t=15 ですが、特記仕様書では、t=12 です。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-19 A-125
回 答		
133.	天井膜レバーの納まりについて、ウェルカムゾーンでは、天井段差 50 あります。見切金物(25*100)が取付きますが、この金物で、天井段差の処理を行っている(在来仕上での折上天井は無い)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-21
回 答		
134.	1F EV ホール 1 の天井仕上が、仕上表 波型と一般部 EP、天井伏図の複合板と岩綿吸音板で相違しています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-24 A-18
回 答		
135.	1F EV ホール 1 の壁仕上について、仕上表にて化粧鋼板+PB12.5+12.5 となっています。これは、建具 SFW のことと考え、在来壁(化粧鋼板+PB12.5+12.5)で仕上ではないと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-24 A-58
回 答		
136.	1F 市民交流スペース展開図 B 面の Y1 側のカーテンウォール近くに下り天井面が出てきますが、スチールプレートとなっています。他の部屋では、壁仕上に準ずるとあります。 市民スペースも壁仕上と考え、EP+PB12.5+12.5+LGS65 で考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-92 A-93
回 答		
137.	エスカレーター防護柵について、部分詳細図で L 寸法は、ESC 詳細図によるとありますが、寸法まで記載ありません。平面詳細図寸法から L=1200 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-125 A-145 A-74
回 答		
138.	エスカレーター廻りの仕上について、SD 扉(SD1-14)の収納部の壁(KWF1)の壁仕上が不明です。EP+PBt=12.5+12.5 ステンレス巾木と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-74
回 答		

139.	エスカレーター下の掲示スペースについて、展開図の記載のようなマグネット掲示板下地はあるのでしょうか。ある場合は、範囲御指示下さい。	A-93
回 答		
140.	2F 待合ビールの巾木について、仕上表ではステンレス巾木です。廊下の巾木がビニル巾木です。廊下と連続するので、待合ビールもビニル巾木と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-24 A-25
回 答		
141.	6F 廊下4の天井高について、会議空調機械室に入る廊下の天井高が、天井伏図にCH=2500 となり、下り天井がある記載です。展開図ではそのようになっていません。展開図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-20 A-85 A-107
回 答		
142.	5F 会議室 LLL 兼大会議室の天井に折上天井があり、コーナー部が r=1000 の曲面になっていますが、曲面部はFGポット t=6.0+6.0 の上、布クロス貼と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-20 A-27
回 答		
143.	ECP・OPS 塗床に関して、詳細が不明です。機械室・ポンプ室同様の弾性エポキシ樹脂系の塗床と同様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-28
回 答		
144.	消火水槽天井について詳細が不明です。コンクリート打放補修を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	
回 答		
145.	地下ピット釜場について、釜場内「床:コンクリート金鍍 側面:コンクリート打放補修」と記載がありますが、防水処理が必要かと思われます。防水モルタル(素地)を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-10
回 答		
146.	免震ピット RC 立上りについて、幅 W 寸法が不明です。W=100 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-09
回 答		
147.	ドライエリア壁、撥水材塗布とありますが、詳細が不明です。メーカー品番等ありましたら御指示下さい。	A-65

回 答		
148.	1F 執務室 1A X6/Y1-Y2a 通りの防煙垂壁について、平面詳細図で（可動）と記載されておりますが、天井伏図では（固定）と記載され相違しております。（固定）で見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-18 A-75
回 答		
149.	1F 保育ルーム 流し台前にライングらしき図示がありますが、水切カバー（ステンレス・W150）で見込んで宜しいでしょうか。また、部分詳細図(9)より、流し台前の壁にキッチンノコを見込んで宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。（その他室も同様の図示があれば水切カバーで見込み、流し台前にキッチンノコも見込んでおります）	A-74 A-128
回 答		
150.	前述質疑に関連しまして、キッチンノコの下地ですが、表層の下地を耐水 PBt12.5 に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-128
回 答		
151.	1F 警備員室の流し台について、仕上表で吊戸棚有となっておりますが、展開図では図示がありません。吊戸棚は有と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-24 A-94
回 答		
152.	1F 女子更衣室等の仕切り用カーテンレール（天吊タイプ）ですが、高さが不明です。H=300 程度と考えて宜しいでしょうか。また、仕切り用カーテンの高さですが、H=CH-300-200 程度で見込んで宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	A-75
回 答		
153.	下記室の壁下地について、仕上表で ケイカル板 t6.0.+PBt12.5 となっておりますが、平面詳細図の壁符号に K の記載がありません。仕上表を正と解釈し、壁符号の末尾に K が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■3F 各課倉庫(1・4)・待合・待合前室・市長室前室 1・副市長執務室(1・2)・市長応接室(1・2)・市長執務室	A-25 A-78
回 答		
154.	3F 会議室 LLL 兼災害対策本部の下り天井ですが、構成が不明です。LGS19 型 +PBt12.5+12.5 の上 EP 塗で見込んで宜しいでしょうか。また、見切として、St1.6 加工・SOP の記載がありますが、具体的なサイズ・形状が不明です。議場の天井見切に準ずるものと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	A-98 A-133

回 答		
155.	3F 会議室 LLL 兼災害対策本部 天井伏図に RB の記載がありますが、スクリーンボックスと読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (他室も同様に RB の記載があればスクリーンボックスと読み替えております)	A-19
回 答		
156.	スクリーンボックスですが、スクリーン本体は別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-127
回 答		
157.	3F 市長室前室 1 の天井廻縁について、仕上表で V と記載されておりますが、部分詳細図(10)より、木製廻縁で見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-25 A-129
回 答		
158.	3F 市長室前室 1 及び副市長執務室 1・2 の木巾木について、仕上表で H60 となっておりますが、部分詳細図(10)より、H=100 で見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-25 A-129
回 答		
159.	下記室にて、仕上表にキャビネットと記載がありますが、平面詳細図では図示がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。尚必要な際は、仕様詳細を併せて御指示下さい。 ■3F 副市長執務室(1・2)・市長応接室 2	A-25
回 答		
160.	部分詳細図(9)/洗面カウンター(市長執務室)ですが、平面詳細図では 3F 市長執務室に洗面カウンターの図示はありません。部分詳細図通り見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-79 A-128
回 答		
161.	下記室の洗面台ですが、仕様を更衣室の洗面カウンターに準ずるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■3F 保健室(1・2)・相談室 1・産業医室	A-25
回 答		
162.	4F 教育長室の木巾木・廻縁及び壁面の木化粧目地ですが、3F 市長執務室の木巾木・廻縁及び壁面の木化粧目地と同等と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-26 A-101
回 答		
163.	4F シャワー室 1・2 の化粧カウンター及び鏡ですが、仕様が不明です。部分詳細図(9)/	A-26

	脱板棚に準ずるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-81 A-128
回 答		
164.	4F シャワー室 1・2 仕上表の備考欄に「ライング」の記載がありますが、仕様及び施工範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。尚必要な際は、ライングの具体的な構成・サイズ・施工位置等詳細を併せて御指示下さい。	A-26 A-81
回 答		
165.	<p>各トイレにおいて、図中の番号が示す箇所は下記の通りで宜しいでしょうか。異なる場合は、御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・① ベビーカー 平型 ・② 水平手摺 ・③ フィッティングボード ・④ コンパクトオストメイトバック ・⑤ 不明です。御指示下さい。 ・⑥ 小物棚 	GEN-21
回 答		
166.	パウダールームにおいて、鏡の記載がありますが、仕様が不明です。参考メーカー品番を御指示下さい。	A-124
回 答		
167.	パウダールームにおいて、隔壁はトイレブースと同等と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、仕様及び構成を御指示下さい。	A-124
回 答		
168.	特記仕様書のメーカー品番リストに記載の水平手摺において、親子ブース内とありますが、親子ブースの見分けが不明です。親子ブースを示す場所及び水平手摺を表す図を御指示下さい。	GEN-21
回 答		
169.	1F 誰でもトイレ他において、小物棚がありますが、仕様が不明です。	A-89

	マミノ° ストフォーム t20 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
回 答		
170.	誰でもトイレにおいて、展開図に鏡がありますが、バック照明付鏡と同等と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、仕様と合わせて御指示下さい。	A-89
回 答		
171.	SK1 他において、展開図にモップ 掛けがありますが、仕様が不明です。御指示下さい。	A-89
回 答		
172.	SK の仕上表に小物収納棚とありますが、特記仕様書のメーカー品番リストに記載の棚板と読み替えても宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-21 A-24
回 答		
173.	SK において、部分詳細図(9) 記載の SK 器廻りの詳細図に C-38*15*1.2 SOP とありますが、どこの箇所を示している不明です。図示にて御指示下さい。	A-128
回 答		
174.	ベビークールーム 1・2 において、平面詳細図に流し台がありますが、仕上表には流し台の記載はありません。平面詳細図を正と考え、部分詳細図(9) 記載の流し台と同等の仕様と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、仕様も併せて御指示下さい。	A-128
回 答		
175.	SK において、仕上表より巾木がビニール巾木の箇所がありますが、誤記と考え他の SK と同等にステンズ巾木を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-25
回 答		
176.	多機能トイレにおいて、仕上表備考に記載の下記項目以外は全てトイレバック及び設備工事として考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・おむつ交換台 ・フック ・姿見 その他、建築工事がある場合は御指示下さい。	A-26
回 答		
177.	多機能トイレにおいて、西側トイレの 1, 2, 6F には小物棚の図示が展開図にありますが、他の多機能トイレの展開図には図示がありません。同様に小物棚はあるものとし	A-89 A-90

	て考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
回 答		
178.	3～5F 給湯室 1 において、仕上表備考に吊戸棚の記載がありますが、展開図には 図示がありません。納まりを考慮してないものとして考えて宜しいでしょうか。 必要な場合は、図示にて御指示下さい。	A-26 A-90
回 答		
179.	5F 前室 1 において、仕上表では巾木がステンレスですが、ビニル巾木と読み替えて 宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-27
回 答		
180.	壁の仕上表において、FK(K)とありますが、化粧ケイ酸カルシウム板と考えて宜しい でしょうか。異なる場合は、御指示下さい。	A-24
回 答		
181.	平面詳細図に壁種凡例で〇〇K と 〇〇+K がありますが、 FK(K) が化粧ケイ酸カルシウム板の仕上の場合において、 下記項目の壁符号の時は、次のように考えて宜しいでしょうか。 ・〇〇K 化粧ケイ酸カルシウム板+PB12.5 ・〇〇+K 化粧ケイ酸カルシウム板を増張り	A-24 A-74 A-91
回 答		
182.	前室 2 において、仕上表の壁下地で 1・2・5・6F は PB12.5+12.5 となり、 3・4F は FK6.0+PB12.5 ですが、平面詳細図では、壁種が PB12.5+12.5 となっ ておりますので、PB12.5+12.5 を正として考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	A-24 A-91
回 答		
183.	給湯室 3 において、仕上表では壁下地が FK6.0(ケイ酸板)+PB12.5 ですが、平面 詳細図の壁種では KWS1 と WS1 となっており、PB12.5+12.5 で相違しておりま す。 給湯室は水回りと考え、耐水性に優れているケイ酸板を正とし、FK6.0+PB12.5 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-25 A-79
回 答		
184.	トイレのライニングにおいて、部分詳細図(9)のライニング詳細図に東側 WC は 樹脂フィルム+化粧ケイ酸 t6 とありますが、化粧ケイ酸の上に樹脂フィルムを施工すると 考えて宜しいでしょうか。また、併せて樹脂フィルムの仕様及び参考メーカー品番を	A-128

	御指示下さい。	
回 答		
185.	上記の質疑において、西側と東側で区別するラインングは大便器・小便器のラインングのみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-128
回 答		
186.	設備取出口内部のウタ吹付は t25 の仕様が不明です。内部の仕様に倣い、A 種 1H ノフロン 不燃と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、御指示下さい。	GEN-19 A-122
回 答		
187.	配管取出口において、平面図には配管取出口 F の記載がありますが、平面詳細図に記載および図示がなく、形状が不明です。配管取出口 F が必要な場合は、図示にて御指示下さい。	A-08 A-87
回 答		
188.	3F トイレ(市長執務室横)において、仕上表にブラインドボックスの記載がありますが、取付箇所が不明です。誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。必要な場合は、図示にて御指示下さい。	A-25
回 答		
189.	各トイレの壁において、仕上表と平面詳細図の凡例で下地が相違しております。水廻りですので、仕上表の GB-S12.5+ t12.5 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-23 A-75
回 答		
190.	耐火被覆において、矩計図より巻き付け式耐火被覆は 5F の電気室と発電機室(1 時間耐火)のみと考え、その他は吹付式耐火被覆と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-69
回 答		
	(建具)	
191.	衝突防止表示について、建築工事特記仕様書(8)において、別途工事とありますが、建具表 SDW-6 には別途工事の記載がありません。建築工事特記仕様書(8)より別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-19 A-41
回 答		

192.	建具表(共通事項) ガラのダケ外接続枠裏面の結露防止材(グライト吹付)の厚み、 t=3 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-33
回 答		
193.	建具表(6) LSD3-9 について、姿図番号:片開 C(U) より、小窓がありますが、ガラ ス種別の記載がありません。フロントガラス t=5.0+飛散防止フィルム(乳白)と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-39
回 答		
194.	AW7-6 について、建具姿図(6)ではバックボートの記載がありませんが、建具詳細 図(10)ではバックボートの記載があり相違しています。建具姿図(6)を正、バック ボード不要と考えると宜しいでしょうか。バックボードが必要な場合は仕様を合 わせて御指示下さい。	A-52 A-63
回 答		
195.	外部建具枠～外壁取合のシーリングについて、特記なき限り 15*10 シングルと考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
回 答		
196.	建具姿図(4) ACW1-1 他スチール塞ぎパネル裏面にロックール吹付の記載があり ますが、厚みが不明です。御指示下さい。	A-50
回 答		
	(外構)	
197.	道路工事 LU 柵について、蓋の記載がありませんが、グレーチング蓋と考 えて宜しいでしょうか。仕様はその他街渠柵に倣うものと考えて宜しい でしょうか。御指示下さい。	A-193
回 答		
198.	自由勾配側溝蓋について、グレーチング蓋の仕様が不明です。スチール製 T-25 と考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-198
回 答		
199.	自由勾配側溝柵について、蓋の仕様が不明です。グレーチング蓋と考 えて宜しいでしょうか。仕様は上記質疑に倣うものと考えて宜しい でしょうか。御指示下さい。	A-198
回 答		
200.	工事ステップ図 4/ステップ 3-2/工事概要(5)で雨水排水本管設置・雨水排水管接続	A-186. 203

	について、道路計画図に図示はありますが、人孔及び排水本管の仕様が不明です。今回工事に含む場合は仕様を御指示下さい。	
回 答		
201.	敷地外外構工事/国道交差点改修について、数量表でインターロッキング舗装の撤去・新設が8㎡計上されていますが、工事ステップ詳細図25では図示がありません。数量業の数量を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-229
回 答		
202.	西側臨時駐車場出入口改修について、乗入部コンクリート舗装の断面構成が断面図Aとコンクリート舗装詳細図で相違します。コンクリート舗装詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-225
回 答		
203.	ステップ2-2/北側歩道整備について、数量表でL型側溝の撤去の項目がありますが、新設の項目がありません。L型側溝の新設も必要でしょうか。御指示下さい。	A-202
回 答		
204.	北側歩道改修について、範囲が不明確です。明確な範囲図を御指示下さい。	A-204
回 答		
205.	STEP1/外構工事/舗装工事の仮設アスファルト舗装(6.9㎡)、アスファルト舗装(118㎡)の範囲が不明です。それぞれの範囲を御指示下さい。	A-208
回 答		
206.	STEP1/仮設駐車場・バス停整備工事/舗装工事で仮設アスファルト舗装(274㎡)の範囲が不明です。範囲を御指示下さい。	A-200
回 答		
207.	数量表 STEP1/仮設駐車場・バス停整備工事/その他工事でプレハブハウスが計上されていませんが、今回工事に含むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-200. 205
回 答		
208.	上記質疑が正の場合、RC基礎の配筋要領が不明です。D10@200 桁コ+端部 D13を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-205

回 答		
209.	工事ステップ 詳細図 7 で設備置場の詳細がありますが、数量表には計上されていません。今回工事に含むものと考えて宜しいでしょうか。正の場合は STEP2/外構工事/その他工事で計上すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-211
回 答		
210.	凡例 OS-1・2 について、溝深さが不明です。数量表に記載の溝深さに倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-165
回 答		
211.	凡例 KH-1 ガー舗装について、舗装構成が不明です。凡例 AS と同様の舗装構成と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-152. 161
回 答		
212.	凡例 IL-2 について、インターロッキングブロックの色が外構図凡例では白となっておりますが、外構詳細図 2 では淡グレーと相違します。外構詳細図 2 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-152. 161
回 答		
213.	数量表 STEP3/雨水排水工事で排水管 HP500・800 が計上されていますが、図示がありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は範囲を御指示下さい。	A-156
回 答		
214.	数量表 STEP3/雨水排水工事で U-2 U 型側溝 U-180 が計上されていますが、図示がありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は範囲を御指示下さい。	A-156
回 答		
215.	数量表 STEP3/囲障工事で BW-1 ベンチウォールが計上されていますが、図示がありません。BW-1 を BW-3 と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-153
回 答		
216.	来客駐車場 1 に 1 階平面図でゼブラ表示の記載がありますが、外構図には記載がありません。必要と考えて宜しいでしょうか。又、仕様は車椅子マークに倣うものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-2. 162
回 答		

217.	数量表 STEP3/その他工事で設備基礎 (W600*D400、W800*D400) が計上されていますが、設置位置・詳細が不明です。必要な場合は設置位置・基礎詳細を御指示下さい。	
回 答		
218.	サイン OS-5・OS-12a について、リストでは 3 工区となっていますが、サイン配置図では STEP1・2 工区に記載があります。サイン配置図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-181
回 答		
219.	サイン OS-12b について、リストでは 1・2 工区となっていますが、サイン配置図では 3 工区範囲に記載があります。リストを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-181
回 答		
220.	数量表 STEP3/雨水排水工事で排水管 HP φ 300・500・800 が計上されていますが、外構計画図 5 では HP φ 300・500・800 の記載がありません。今回該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は範囲を御指示下さい。	A-156
回 答		
221.	数量表 STEP3/雨水排水工事で排水管 HP φ 600 が 188m 計上されていますが、外構計画図 5 では 10.5m 程度の記載しかありません。外構計画図 5 の範囲のみと考えて宜しいでしょうか。否の場合は 188m の範囲を御指示下さい。	A-156
回 答		
222.	数量表 STEP3/雨水排水工事で U-2 U 型側溝 (U-180) が 79.8m 計上されていますが、外構計画図 5 では U-2 の記載がありません。今回該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は範囲を御指示下さい。	A-156
回 答		
223.	建物南側スロープ間に凡例※TB とありますが、凡例で※部分は布基礎、外構詳細図 4 では独立基礎と相違します。どちらが正でしょうか。布基礎が正の場合は詳細図を御指示下さい。	A-153.163
回 答		
224.	工事ステップ 図 5/整備完了で仮設駐車場撤去とありますが、撤去は開発 3 工区に含むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-204
回 答		

	(外構撤去)	
225.	<p>デッキ平面詳細図 1 中の先行解体範囲について、断面詳細が下記の通り相違しております。工事ステップ 詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■デッキ断面詳細図…RC 立上り (H=500) 囲い、天端コンクリート(t150 程度)モルタル金ゴテの上吹付タイル仕上げ</p> <p>■工事ステップ 詳細図(1)…縁石ブロック囲い、平板ブロック舗装</p>	K13-11 A-205
回 答		
226.	<p>上記質疑にて宜しい場合、工事ステップ 詳細図(1)中の中央柱間立上り表記範囲をデッキ断面詳細図に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	K13-11 A-205
回 答		
227.	<p>デッキ平面詳細図 1 中の先行解体範囲について、撤去後アスファルト舗装にて復旧と記載ありますが、舗装構成が不明です。下記の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■密粒度アスコン厚 50+路盤(RC-40)厚 150</p>	K13-09
回 答		
228.	<p>既存バリアー、道路標識撤去時の既存アスファルト舗装について、舗装構成が不明です。下記の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■密粒度アスコン厚 50+粗粒度アスコン厚 50</p>	A-206
回 答		
229.	<p>既存バリアー及び標識撤去後のアスファルト舗装復旧について、舗装構成が不明です。下記の通りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>■密粒度アスコン厚 50+路盤(RC-40)厚 150</p>	A-206
回 答		
230.	<p>08-⑨:CB 塀撤去について、控え壁の範囲も破線まで撤去すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-221
回 答		
231.	<p>①:アスファルト舗装撤去(本設 2610 m²)について、算出数量は 1873 m²と相違しております。1873 m²を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-226
回 答		
232.	<p>④:雨水側溝(RC)撤去について、詳細が不明です。工事ステップ 詳細図(17)中の01-⑥に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	A-221・226

回 答		
233.	⑤:雨水側溝(U字溝)撤去について、詳細が不明です。工事ステップ詳細図(17)中の01-⑦に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-221・226
回 答		
234.	⑩:L型擁壁撤去について、断面詳細が不明です。御指示下さい。	A-226
回 答		
235.	⑮:街渠柵撤去について、工事ステップ詳細図(23)では450×450、600×600の2種類ありますが、工事ステップ詳細図(22)で使い分けが確認できません。工事ステップ詳細図(15)中の01-⑬に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-219・226・227
	(電気設備)	
回 答		
236.	200V系変圧器結線がD-Yがありますが、Y-Dと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。	E-02
回 答		
237.	饋電盤からの送り先が同一電気室ですが、DGRは必要でしょうか。御指示ください。	E-02
回 答		
238.	蓄電池充電電流と負荷電流を合計すると整流器容量20Aを超過しますが、よろしいでしょうか。御指示ください。 $(100\text{Ah}/10)+(16+3)=29\text{A}$	E-14
回 答		
239.	接地極からCubまでの接地線保護管が金属管ですが合成樹脂管でなくてもよろしいでしょうか。御指示ください。	E-16
回 答		
240.	動力制御盤の特記仕様書について 「2.ユニット型簡易…」の記載がありますが、公共建築工事標準仕様での対応でも問題ないでしょうか。御指示ください。	E-29
回 答		
241.	携帯電話不感知対策は5F携帯基地局へ配線されるものと考えますが、「空配管E63」は各階EPSまでと考えてよろしいでしょうか。御指示ください。また、どのような配線を何本想定されていますか。	E-94~100

回 答		
242.	新設部埋設配管の土工事は内訳書に記載がありますが、埋設配管撤去に対する土工費の記載がありません。撤去の掘削、埋戻しは別途としてよろしいでしょうか。御指示ください。	E-178～181
回 答		
243.	埋設配管に関係する施工で発生する既設物の撤去・復旧の施工範囲は、図示されている範囲のみでよろしいでしょうか。御指示ください。 STEP1「アスファルト撤去・復旧」STEP2「アスファルト撤去」	E-178～181
回 答		
244.	「建物と同時撤去できる電線管やケーブル等については図示していないが、本工事の撤去範囲とする。」との記載ですが、どの範囲までを電気工事で撤去と想定されていますでしょうか。隠ぺい部、CON 打込部は新築一括撤去でよろしいでしょうか。御指示ください。またケーブルラック、配線器具等、詳細撤去範囲をご指示下さい。	KE-01～07
回 答		
245.	自家発電機関係は「機器基礎」「防護フェンス」の撤去が電気工事範囲ですが、その他記載のない基礎、フェンス撤去は建築工事範囲でよろしいでしょうか。御指示ください。	KE-04
回 答		
	(機械設備)	
246.	換気設備の保温において全熱交換ユニットの給気・外気・排気の保温範囲は記載がありますが、還気ダクトの保温範囲が不明です。御指示下さい。	GEN-22
回 答		
247.	排煙ダクト工法の記載がありません。アングルフランジ工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-22
回 答		
248.	2階福祉コンビニに冷凍・冷蔵庫(別途工事)がありますが、ドレン配管の記載がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C-15 D-19
回 答		

249.	特記仕様書では冷媒管屋外露出はステンレス鋼板ですが、平面図では高耐食亜鉛メッキ鋼板になっています。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-22 D-24
回 答		
250.	議場詳細図では制気口の結露対策を検討と記載がありますが、制気口リストでは結露防止型になっていません。御指示下さい。	D-34
回 答		
251.	量水器はパルス発信式になっていますが、中央監視盤への配線・配管・結線は電気工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C-04
回 答		
252.	駐車場内の給水埋設管及び排水埋設管に対してコンクリート保護は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C-05
回 答		
253.	当建物は海岸間際にありますが、湧水ピットへの海水流入を考慮して海水仕様は見込まなくて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-04 C-01
回 答		
254.	雨水遮断弁廻りの雨水フレキ（免震フレキシブル継手）は建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-09
回 答		
255.	1階 OA 室と執務室 1A の間に防火区画はありませんが、ダクトに防火ダンパーを設置するようになっています。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-147 D-26
回 答		
256.	逆梁部に受水槽用デッキ及び手摺を設置するようになっていますが、建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-167 C-01 C-20
回 答		
257.	工事ローテーション図 (2) に⑧空調熱源の新設と記載していますが、工事内容が不明ですので、御指示下さい。	C-32

回 答		
258.	機器表では受水槽はステンレス製パネル型になっていますが、メーカーリストではステンレス製一体型に●印となっています。御指示下さい。	GEN-23 C-01
回 答		
259.	給水管材料はポリエチレン管になっていますが、接合方法が不明です。内訳書より電気融着継手のポリエチレン管と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-22 内訳書 445 頁
回 答		
260.	機器表で消火用充水タンクは保温無し、内訳書では保温ありになっています。非寒冷地・防錆（ステンレス）より保温は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-22 内訳書 459 頁
回 答		
261.	屋外露出機器は耐重塩害仕様になっていますが、外壁設置のバンドキャップ及びウェザーカバーは耐重塩害塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C-01 D-32
回 答		
262.	衛生器具表では屋外に散水栓が 33 個設置となっていますが、平面図では 32 個と思われます。御指示下さい。	C-03 C-05
回 答		
263.	1 階西側トイレ詳細図の誰でもトイレに洗面器が 2 組図示していますが、衛生器具表では洗面器が 1 組しかありません。御指示下さい。	C-02 C-14
回 答		
264.	衛生器具表では厨房への水栓（水用 3 個、湯用 3 個）となっていますが、詳細図では水用 7 個、湯用 7 個と思われます。御指示下さい。	C-03 C-21
回 答		
265.	屋上に壁付散水栓 BOX を 6 個設置するようになっていますが、Y2 通りにある散水栓 BOX が壁に設置出来ないように思えます。御指示下さい。	C-13
回 答		
266.	機器表と平面図（意匠図）の消火器台数が異なります。御指示下さい。	C-01 A-04

回 答		
267.	免震用架台の材質は溶融亜鉛メッキ仕上げ鋼材と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C-07
回 答		
268.	4階平面図で EHP-406D (2台) が図示されていますが、機器表には記載がありません。EHP-406C (2台) と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-04 D-21
回 答		
269.	5階執務室 5B の空調機 (EHP-OEHP-501B) が平面図では天井カセット 4 方向ですが機器表では天井カセット 2 方向です。御指示下さい。	D-04 D-22
回 答		
270.	解体工事図では既設機器及び既設配管 (外構除く) ・ダクトの撤去図がありませんが、内訳書に記載内容のみ機械設備工事と考えれば宜しいでしょうか。御指示下さい。	内訳書 201 頁 K-01-34
回 答		
271.	既設機器撤去に伴う臭化リチウム量及び冷媒量が不明です。御指示下さい。	内訳書 224 頁 内訳書 225 頁
回 答		
272.	既設冷却塔の材質が不明です。FRP 製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	内訳書 204 頁 内訳書 206 頁
回 答		
273.	屋外露出ダクトはステンレス鋼板になっていますが、OA・EAガラリチャンバーの材質は亜鉛鉄板と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-22 D-26
回 答		
274.	平面図では 6 階厨房はストレートシロッコファン (FE-T603) になっていますが、機器表では天井扇になっています。御指示下さい。	D-14 D-31
回 答		
275.	6 階の EA ガラリ (EAG-6-13) に対して 1 系統のダクト接続ですが CD が設置しています。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-31

回 答		
276.	6階電気室のエア搬送ファンは2台同時発停になっていますが、発停制御工事は電気工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-14
回 答		
277.	排気フード用グリスフィルターの予備フィルターは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-33
回 答		
278.	手動開放装置制御線用の配管及びアウトレットボックスは電気工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-11 D-35
回 答		
279.	工事区分表では厨房機器に対して斜線表記となっていますが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN-11 C-21
回 答		
280.	バリアフリートイレパックの型番はベビーベット及びベビーホルダーが含まれていますが、工事区分表では建築工事になっています。御指示下さい。	GEN-11 C-02
回 答		
281.	調乳用温水器はシンク・混合水栓共に建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C-14
回 答		
282.	EHP系統とGHP系統でそれぞれ集中管理コントローラーを設置しますが、GHP系統とEHP系統の製造者を統一しなくても宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-37
回 答		
283.	機器表で5階電気室の設備用エアコンはワイヤードリモコンですが、平面図ではリモコン配線が見当たりません。本体で操作と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-07 D-43
回 答		
284.	5階委員会室(1・2)において平面図では空調機に加湿配管が接続していますが機器表では加湿器がありません。御指示下さい。	D-08 D-22
回 答		
285.	空冷HPエアコンの冷媒がR410Aになっていますが、フロン排出抑制法により2025年4月より出荷不可になります。R32冷媒と考えて宜しいでしょうか。	D-01

	御指示下さい。	
回 答		
286.	新冷媒 R32 化に伴う冷媒配管漏洩対策は必要でしょうか。御指示下さい。	D-01
回 答		
287.	当物件は重塩害地域ですが、5 階電気室以外の外気ダクトに除塩フィルターはありませんが、外気ダクトは亜鉛鉄板と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-14
回 答		
288.	バンドキャップの形状が不明です。 深型フード程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	D-32
回 答		
289.	工期は特記仕様書の令和9年3月～令和10年3月と 公告文の STEPE1, 2、3-13-2 は締結日～令和11年3月です。公告文が正で宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN22 公告文
回 答		
290.	市民会館熱源改修は別途工事で工事範囲外と考えて宜しいでしょうか。この 図面は配置図のどこに当たりますか。上記工期外で発注されるのでしょうか。 御指示下さい。	D61～66
回 答		
291.	図面表 機械設備で D58～60 は欠番と考えて宜しいでしょうか。 機械設 備解体工事 KM-01～13 図面が見当たりません。御指示下さい。	GEN02 GEN31
回 答		
292.	TW-1 受水槽の架台の寸法、歩廊有無をご指示願います。立面図では点検の為 せり出しています。基礎下場への階段は建築工事でしょうか。御指示下さい。	C01、C20
回 答		
293.	PFU-1, PFU-3 の揚程が異なりますが 補助加圧ポンプの揚程を 75mに上げる 必要はないでしょうか。御指示下さい。	C01
回 答		
294.	PU-2 雑用水ポンプの水量は 480L/m ですが ピット平面図は 50A⇒65A、合流 後配管、量水器は 65A⇒100A としてよろしいでしょうか。御指示下さい。	C1 C4 C7 C20

回 答		
295.	1階ポンプ室 同上合流地点で防振継手50A×2個、65Aを配管途中に設置すると思われますが設置目的を御教授願います。	C20
回 答		
296.	衛生器具表で屋外、ゴミ庫、車庫棟は器具が別途工事となっておりますが C5 配置図で配管工事の別途範囲、別途器具の位置を御指示下さい。	C3 C5
回 答		
297.	全体配置図で会所表のA~C 桝は本工事で宜しいでしょうか。御確認下さい。 (ゴミ庫、車庫棟用)	C5 C6 C32
回 答		
298.	庁舎の排水の配置図で㊸が接続桝、下水接続は200Aの記載がありますが 他に下水接続はないものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	C5 C6
回 答		
299.	ピット平面図の緊急排水槽の通気に設置免振フレキは 平面図の番号を J⇒ Eと変えてよろしいでしょうか。口径は合流後100A⇒125Aとして宜しいで しょうか。御指示下さい。	C4 C7
回 答		
300.	切替桝の仕様、深さ及び吊り下げ架台の断面図をご指示願います。架台 30H とは 300H でしょうか。御指示下さい。	C4 C7
回 答		
301.	PD-1A, 1B 湧水ポンプ×5組の雨水桝接続位置を御指示下さい。	C4 C7
回 答		
302.	沈砂槽への雨水流入管、遮断弁の位置及び建築工事区分を御指示下さい。口 径はD46 図の500AのVU管で宜しいでしょうか。御指示下さい。	C4 C7
回 答		
303.	給水、雑用水で1~4階取出系統で減圧弁を設置していますが ピット階雑 用水補給水及び1階消火系統も減圧弁は必要でしょうか。御指示下さい。	C4
回 答		
304.	4階男女更衣室に設置ユニットシャワーは建築工事として宜しいでしよ	C3 C17

	か。御指示下さい。	
回 答		
305.	平面図では厨房の高温排水管の配管材は不明です。内訳書に記載の HTVP と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C21 内訳書 453 頁
回 答		
306.	ステップ 3-1 新庁舎仮使用で ⑩既設排水撤去の参考内訳がありません。柵、配管撤去は本工事でしょうか。御指示下さい。	C33
回 答		
307.	ステップ 3-2 既存建物撤去 外構工事で⑪⑫の参考内訳がありません。撤去は本工事でしょうか。御指示下さい。	C33
回 答		
308.	⑬人孔柵高さ調整で図面は 7 組、内訳書は 8 組です。内訳書を正として宜しいでしょうか。御指示下さい。	C33
回 答		
309.	屋外雑用水 散水配管は参考内訳書の通り、ステップ 3-2 に計上で宜しいでしょうか。御指示下さい。	C5 C33
回 答		
310.	ステップ 3-3 将来工事の柵高さ調整は別途工事で宜しいでしょうか。御指示下さい。	C34
回 答		
311.	5階電気室、発電機室系統の大風量給気には除塩フィルターを設置しますがフィルターまでのダクト材質を御指示下さい。	D25 D3 1 D32
回 答		
312.	屋外露出ダクトの材質 及び厨房ダクト板厚を御指示下さい。	D25 D32
回 答		
313.	外気処理 OEHP 系統の風量測定口の設置で OA 側と SOA 側両方に設置するようになっていますが片側設置ではいけない理由を御教授願います。	D26～32
回 答		
314.	4階サーバー室設置冷専パッケージはダクト引ですが静圧 150Pa で宜しいでしょうか。また吹出口は結露防止型で ボックスは内貼 25 t のみで宜しいで	D7 D29

	しょうか。御指示下さい。	
回 答		
315.	X3 Ya2 の排煙 DS は堅穴区画でしょうか。また冷媒管 OEHP-402, -403, GHP503, -504 が防火区画貫通処理となっておりますが必要でしょうか。御指示下さい。	D15 D35
回 答		
316.	加湿給水は口径が記載されていませんが衛生より 2ヶ所の分岐以降 機器接続まで 20A で宜しいでしょうか。御指示下さい。	D15 D16
回 答		
317.	室外機は重塩害仕様ですが 室外機用ドレンパンはステンレス製で宜しいでしょうか。御指示下さい。	D1～D9
回 答		
318.	水熱源ヒートポンプ空調機の室内機 WHP-101a, b, c で送風量は D26 図の器具表の風量と異なります。器具表風量に相当する機器風量を御指示下さい。	D9
回 答		
319.	1階ダクト平面図の室内機チャンバーリストで C、D は PEHP-104・204A を追加して 1組⇒2組として宜しいでしょうか。御指示下さい。	D26
回 答		
320.	4階ダクト平面図の室内機チャンバーリストで E は ACP-401A は 2 台あるので 1 個⇒2 個として宜しいでしょうか。御指示下さい。	D29
回 答		
321.	6階議場の SA ダクトで X3～4 間に設置 BL-D 1000L にダクトが接続されていません。ダクト接続を御指示下さい。	D34
回 答		
322.	地中熱利用設備の機器表で熱源水ポンプは SUS 製ですが 密閉膨張タンクは鋼板製の仕様で宜しいでしょうか。	D54
回 答		
323.	地中熱利用設備の免振層に免振フレキ接手 50A×2 個設置しますが 仕様及び免振フレキ架台の寸法を御指示下さい。	D54
回 答		
324.	議場系統の床置全熱交換器 HEU-625 に床面ゴムパッド敷は不要でしょうか	D12

	か。御指示下さい。	
回 答		
325.	1階ダクト図で廊下1の器具表 VHS 250×250 SOA 270m ³ /h×1個の設置場所が不明です。位置をご指示願います。	D26
回 答		
326.	4階サーバー室 PAC の1台送風量 8400m ³ /h です。2台中1台はバックアップでダクト送風量は平面図の様にバイパス設置して1台分のダクト風量寸法で宜しいでしょうか。御指示下さい。	D7 D29
回 答		
327.	4階サーバー室は給排気換気がありませんが 宜しいでしょうか。御指示下さい。	D29
回 答		
328.	6階ダクト平面図 多目的飲食スペースの器具表で EHP (OEHP) -606B 用 VHS 350 □ SOA 540m ³ /h×4個となっていますが平面図より2個として宜しいでしょうか。御指示下さい。	D31
回 答		
329.	リモコン配線計装図で加湿制御は OEHP のみとなっていますが 空調機器表で EHP、GHP (9+11台) は部分的に加湿器設置があります。ON-OFF 制御行いますか。御指示下さい。	D1～D9 D37
回 答		
330.	全熱交換器のリモコン個数で空調機器表と計装図で異なります。全熱交換器の台数は機器表の114台、リモコン個数は系装図の109個として宜しいでしょうか。御指示下さい。	D10～D12 D30
回 答		
331.	議場天井部に BL-D (1000L) が6個設置しますが、X3 通り寄りの3個に SA ダクトが接続していません。天井チャンバー方式とも見えませんので御指示下さい。	D-34
回 答		
332.	●排水設備●配管材料(1)屋内 汚水雑排水管が、硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) (横引き) 及び耐火二層管 (VP) (縦管) となっております。65mm以上の排水横引き管については区画貫通 1mは、耐火二層管と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GEN22

回 答		
333.	給排水衛生設備工事 機器表で、屋外設置の機器は、重耐塩害仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C1
回 答		
334.	配置図より2か所の水道本管延伸工事が本工事となっておりますが、設備工事では難しいと考えられます。本管延伸は別途工事として本管以降の新庁舎用75A引込、付属棟・来庁者駐車場用40A引込から本工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C5
回 答		
335.	1階ポンプ室廻り詳細図に消火水槽並びに消火系ポンプとの自動制御設備図の記載がありません。御指示下さい。	C20
回 答		
336.	給排水衛生設備工事 消火設備工事 ※注記 ・天井無しの部分については感熱開放継手+開放ヘッドの対応とする。とありますが、A 28 仕上表(5)では、6階の直天は、議場空調機械室のみとなっております。スプリンクラー設備の感熱開放継手+開放ヘッド対応は、なしと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C29
回 答		
337.	展望テラス1.2にSPヘッドの設置がございますが、塩害対策のSPヘッドはありませんので、耐塩素体対応のSPヘッドで(DQPTⅡ型フルタイプ)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C29
回 答		
338.	工事ローテーション図(1)よりステップ1-1①、1-2④にて既存の下水インフラ撤去工事(ヒューム管 300φ)が本工事とありますが、設備工事では難しいと考えられます。下水インフラ配管新設と同様別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C31
回 答		
339.	工事ローテーション図よりステップ1-1①既設冷温水管盛替え、ステップ2-1⑧空調熱源の新設、ステップ3-2⑩冷温水管の撤去は空気調和設備工事の範囲と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C31～C34
回 答		
340.	ステップ3-3図の将来工事は今回の見積から省くものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	C34

回 答		
	以上	

- 明石市総務局財務室契約担当へ電子メール（keiyaku@city.akashi.lg.jp）で送付してください。
- 質問に対する回答（質問回答書）は、明石市ホームページ「入札コーナー」に公表します。
- 質問がない場合は送信していただく必要はありません。